

政 告 報 告

はしぐち海平

自由民主党

〒862-0941 熊本市中央区出水7丁目56-25
TEL.096-370-5571 FAX.096-370-5675
Email/info@h-kaihei.com
URL/http://www.h-kaihei.com
発行者/熊本県議会議員 橋口海平

皆さん、こんにちは。橋口海平です。

今年の夏は猛暑が続き、非常に暑い夏となりました。日本列島は猛暑と豪雨、干ばつや竜巻など様々な異常気象に見舞われ、こうした現象は地球温暖化の影響であると思われまます。地球温暖化は人間活動による温室効果ガスが主因となつて引き起こされると言われており、これを阻止するためには、私たち一人ひとりが今直面しているこの危機を深刻に受け止め、温室効果ガスを削減する対策と行動をとることが必要とされます。

また猛暑の真つ只中、参議院議員選挙という日本の未来を決める極めて重要な戦いがあつた夏でした。熊本では自由民主党公認の馬場せいし候補(現参議院議員)が450,617票という大きな数字を頂戴し当選させていただきました。また自由民主党は65議席を確保し衆参のねじれも解消されました。

これからは馬場せいし参議院議員とも連携を図りながら、熊本の為に頑張つて参ります。今回の選挙結果は多くの国民が自由民主党に期待しているものと真摯に受け止め、熊本においてもアベノミクス効果、景気回復がしっかりと実感できるように、チーム熊本の一員として取り組んでいく所存であります。

熊本県議会議員 **はしぐち海平**

第33回豊かな海づくり大会くまもと

平成25年10月26日(土)～27日(日)開催

全国豊かな海づくり大会とは、水産資源の維持培養や海域環境保全の大切さを広く情報発信するとともに、水産業の振興を図ることを目的として、天皇皇后両陛下のご臨席を賜り、毎年全国各地を巡りながら開催されている大会です。

熊本県で初めての開催となるこの大会は、「育もう生命(いのち)がやく故郷(ふるさと)の海」をテーマに、熊本市、水俣市、天草市で式典行事、会場歓迎・放流行事、関連行事を行います。

式典行事

平成25年10月27日(日)午前 熊本県立劇場

海上歓迎・放流行事

平成25年10月27日(日)午後

八代海地域(エコパーク水俣・水俣市)

有明海地域「放流行事のみ」(熊本港・熊本市)

天草地域「放流行事のみ」(牛深漁港・天草市)

関連行事

熊本市中心市街地及び各放流行事会場周辺では、ステージイベント、企画展示、物産販売、体験プールの設置等、多彩な催しを行います。熊本市中心市街地の会場には、どなたでも大会の模様をご覧いただけるよう、大型モニターを設置し、式典行事や海上歓迎・放流行事の映像を生中継します。



関連行事会場	開催日	
	10/26(土)	10/27(日)
熊本市中心市街地 桜町・花畑町一带	○	○
エコパーク水俣特設会場	○	○
熊本港フェリーターミナル西側埠頭一带	—	○
牛深漁港後浜荷捌き所	—	○

出水南校区10町内老人クラブ「あけぼの会」が「戦中・戦後の追憶集」68回目の終戦記念日を迎えて〜を作成しました。

この度、橋口海平県議会議員より、私共出水南10町内老人クラブあけぼの会が発刊しました、「戦中・戦後の追憶集」68回目の終戦記念日を迎えて〜のことについても少し聞きたいとの要望が御座いました。故に、発刊までの経緯と所感を述べさせていただきます。

ある蒸し暑い日のことでありました。老人同士の雑談の中で「毎日毎日世界の何処かでドンパチがあつているが、幸いなことに日本は終戦このかた68年もの間戦争は起きていない。ほんとうに日本は幸せだな。」等々の雑談の中で「歳をとるとあの戦中戦後の苦しかった事、厳しかった事なども忘れてしまうな。」と言う事がはじまりで、或る日の老人クラブあけぼの会の例会にて「物忘れしないうちに追憶を書き残しましょう。」と発議したことが発端であります。爾来、8月15日の終戦記念日に向かって、77歳以上の方々に追憶集を綴って頂きました。

77歳の方の68年前は9歳くらいですから大丈夫だと思いましたが、戦中戦後の思いが色濃く刻まれております。そしてこの追憶集にはお一人おひとりの率直な思い出がにじみ出ています。

発刊後の結果は、お陰様で予想以上の好反響を呼んでおります。少子高齢化の時代と言われておりますが、私共老々の身としては、この追憶集が次世代の方々にも少しでも役に立てれば幸いです。

そして、「戦争が如何に人の生涯を狂わせるか」を認識して頂きこの追憶集の活用を宜しくお願ひ申し上げます。最後になりましたが、橋口海平県議会議員の益々のご活躍を祈念申し上げます。

出水南校区10町内老人クラブあけぼの会会長 豊水悟



(左)岸田文雄外務大臣、(右)馬場せいし参議院議員



8月16日付の熊本新聞に発刊についての記事が掲載されました。

「戦中・戦後の追憶集」68回目の終戦記念日を迎えて〜を読んで

地元の老人クラブ「あけぼの会」が作成されたこの文集を拝読させていただきました。

私たち戦争を知らない世代が増えていく中で、このような文集を作り戦争の悲惨さと平和の大切さを次世代に伝えていかなければならない、という皆様方の切なる思いが伝わりました。

先輩方が命を懸けてこの日本を守ってくださったお陰で、今の私たちがあります。その思いはいつも変わらず持ち続けており、読み進むうち、「若い私たちがしっかりと日本を守っていかなければならない」と更に意を強くしました。この追憶集に込められた先輩方の思いを私たちは未来に繋いでいかなければなりません。

この文集を作成されました「あけぼの会」の皆様方に敬意を表し、心より感謝申し上げます。

県議会議員 橋口海平

※「戦中・戦後の追憶集」68回目の終戦記念日を迎えて〜について詳しくお知りになりたい方は、橋口海平事務所までご連絡下さい。



はしぐち海平は頑張っています!!

熊本県議会議員として、県政の発展のため、また後援会の皆様との絆を大切に日々活動を行っています。

2013年 1月～7月の活動報告

1/24(木)～27(日)

台湾視察

知事や県議会の皆様と台湾の視察に行きました。県では台湾との定期便の就航を目指しており、台北市や高雄市を巡り熊本観光の宣伝も行いました。



6/2(日)

自由民主党 青年部・青年局 全国一斉街頭演説

自民党青年部の皆様と「北朝鮮による拉致問題の解決」をテーマに人吉・八代・宇土で街頭演説を行いました。熊本市出身の松木薫さんも海外で拉致されており、一刻も早く拉致被害者全員の帰国を実現させる為、活動を続けて参ります。



7/14(日)

馬場候補(現参議院議員) 個人演説会

出水南コミュニティセンターにて馬場参議の個人演説会を開催しました。出水南校区から多くの皆様にご参加頂きました。



3/26(火) 九学ラグビー部知事表敬訪問

九州学院ラグビー部のOBとして全国選抜大会出発前に監督や選手たちと熊本県知事を表敬訪問しました。



海平杯グラウンドゴルフ大会

4/22(月) 第1回砂取校区海平杯

5/29(水) 第12回出水南校区海平杯

7/27(土) 第1回春竹校区海平杯

次回も多くの皆様のご参加をお待ちしております。



7/15(月)

馬場候補(現参議院議員)個人演説会 (岸田外務大臣とガンバローコール)

熊本市・新市街で行われました、馬場参議の個人演説会にてガンバローコールをさせて頂きました。



くまもと県南フードバレー推進協議会が設立されました。

県南地域の豊富な農産物などを活かして産業振興や地域活性化をめざす県の「くまもと県南フードバレー構想」の推進協議会が7月30日に設立されました。くまもと県南フードバレー構想とは県南地域が持つ潜在性をもとに、「食」に関する産業の活性化を図ろうというものです。

推進の 4本柱

- 1 6次産業化(※)や農商工連携による域内生産物の高付加価値化
- 2 域内生産物を活かす企業や研究開発機関の集積
- 3 アジアとの貿易拡大や首都圏への販路拡大
- 4 人材育成の強化と推進体制の構築

※農林水産業の生産(第1次産業)、食品加工(第2次産業)、流通販売・情報サービス(第3次産業)の一体化を推進して、地域に新たな食農ビジネスを創出しようとする取り組み。

フードバレー構想とは

◆構想策定の趣旨

「政令指定都市誕生後の県内各地域の将来像(ビジョン)」に位置づけた方向性を基に、「幸せ実感くまもと4カ年戦略」において、県南地域活性化の起爆剤として「フードバレー構想」を策定し、関係自治体等と一緒に展開することとしている。

◆日本における「農林水産業」「食」の可能性

高度なものづくり産業の優位性が揺らぎつつある中、農林水産業の多面的機能が注目されており、様々な領域での「食」の活用が始まっている。農林水産業や「食」に関する産業は新たな成長産業として期待され、市場規模拡大が予想されている。

◆熊本県の現状と課題

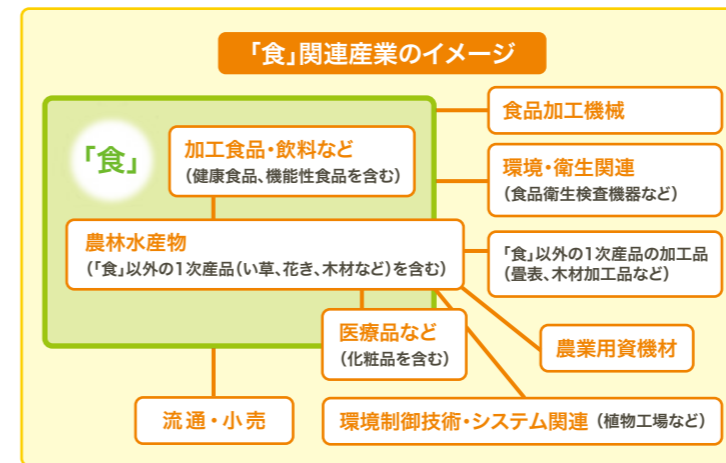
人口減少や少子高齢化など本県を取り巻く環境が厳しさを増す中、県南地域の活性化は本県の最重要課題の1つであり、地域が有するポテンシャルを最大限に活用した戦略が求められている。

◆『フードバレー構想』の展開

県南地域の豊富な農林水産物を活かし、食品・バイオなどの研究開発機能や企業を集積させる「フードバレー」の形成を推進することにより、地域の活性化を目指す。そのため、今後の目指すべき姿や取組みの方向性を示す『フードバレー構想』を策定し、「食」関連産業の振興に向けた幅広い取組みを展開していく。

◆『フードバレー構想』の対象となる産業等

「食」に関連する幅広い分野の産業を対象とする。



◆構想推進エリア

八代地域、水俣・芦北地域、人吉・球磨地域からなる県南地域において構想を展開。また、宇城地域、天草地域における同じ方向性を目指す取組みについては、一体となった展開を図り、将来的には県下全域への拡大を目指す。

将来的には県下全域に拡大

